

令和3年度 着任式

本年度も多くの先生方をお迎えして、着任式が行われました。着任者を代表して甲斐副校長先生が、「伝統ある諫早農業高等学校で勤務できることを嬉しく思います。たくさんの生徒・職員力を結集させて、諫農を盛り上げていきます。」と述べられました。生徒・職員一同、心より歓迎いたします。



令和3年度始業式

いよいよ令和3年度がスタートしました。コロナウイルスのため、生徒の皆さんの体調等が心配されましたが、元気な姿で在校生が登校し、嬉しく思っています。校長訓示で、坂口校長先生は「コロナ禍であっても、昨年度の経験を生かし、やり方を考えながら前向きに生きよう。何もせずに過ごすのではなく、桜のように焦らずに春が来るのを信じ、着々と力を蓄えて行こう」と在校生に向けて述べられました。

始業式後、新しい学年団（担任・副担任）が紹介されました。本日より新年度の高校生活が始まります。114年目の諫農を生徒・職員一丸となって、さらに素敵な学校にしていきます。



令和3年度 入学式

4月8日、本校第一体育館において、コロナウイルスのため、例年より短縮した形ではありましたが、長崎県立諫早農業高等学校第76回入学式が無事に挙行されました。真新しい制服に身を包んだ新入生達は、緊張した面持ちで入学式に臨み、「高校生活は社会でたくましく生きるための準備段階であると自覚し、自立心を持って、未来を切り開いて行って欲しい」という校長式辞に聴き入っていました。その後、新入生代表の浦田琳菜さんが、「校則を守り、生徒としての本分に徹し、学業に邁進します」と宣誓しました。入学式後は、新入生はそれぞれのホームルームに入り、担任・副担任から説明を受けました。

本校は今年度創立114周年を迎えます。伝統ある諫早農業高校で学ぶことに誇りを持ち、早く高校生活に慣れ、充実した3年間を過ごしてほしいと思います。

